

令和4年3月戸田市議会定例会前の記者会見

日時

1月31日(月)午後2時30分～

提出案件

提出案件 合計35件

- | | |
|----------|----------------|
| ・報告案件 2件 | ・一般案件 1件 |
| ・規約案件 1件 | ・予算案件 23件 |
| ・条例案件 8件 | 追加補正予算(第14号)含む |

市政情報

- 新型コロナウイルスワクチン3回目接種について
- 令和4年度組織改正について

市議会定例会提出案件 条例案件 8 件

議案第 2 号

戸田市 S D G s 共創基金条例

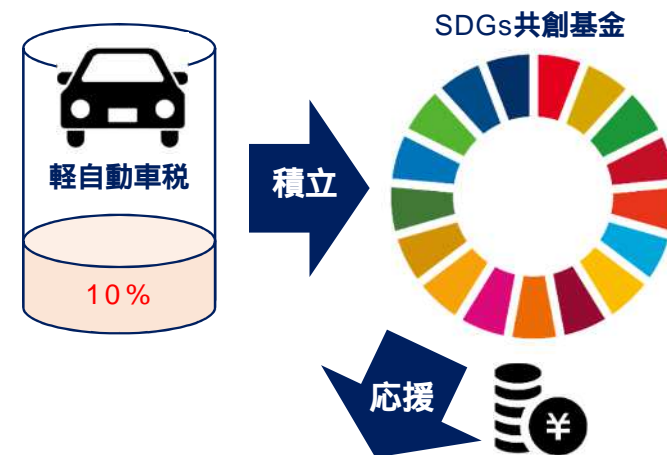
〔概要〕

持続可能な開発目標（SDGs）の理念に基づき、経済・社会・環境に係る地域課題に取り組む市民活動を支援する「戸田市SDGs共創基金条例」を制定する。

基金については、軽自動車税の一部を原資として積み立て、SDGsの理念に合った活動に対し補助を実施する。

〔施行日〕

令和 4 年 4 月 1 日



SDGsの目標に資する市民活動

令和3年度 3月補正予算(案)

一般会計(第13号補正)

27億5,050万9千円

【歳入】	法人市民税(法人税割)の増額	: 447,152千円	
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額	: 283,166千円	
	前年度繰越金の増額	: 2,771,545千円	など64件
【歳出】	障害者自立支援事業の増額	: 181,944千円	
	道路整備事業の増額	: 42,069千円	
	都市計画道路前谷馬場線整備事業の増額	: 38,668千円	
	市債償還金元金の増額	: 1,330,716千円	
	財政調整基金積立金の増額	: 2,862,156千円	など196件

特別会計[8会計]

- ・国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- ・海外留学奨学事業特別会計補正予算(第2号)
- ・介護保険特別会計補正予算(第3号)
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

- ・前年度繰越金の増・一般会計繰入金の増減・交付金の増減・繰越明許費の設定等
- ・市民医療センター特別会計補正予算(第3号)
- ・新曽第一土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
- ・新曽第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
- ・在宅介護支援事業特別会計補正予算(第2号)

令和4年1月31日 戸田市定例記者会見

令和3年度 3月補正予算(案)追加分

一般会計(第14号補正)

3,966万1千円

【歳入】：3,966万1千円

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金

【歳出】：3,966万1千円

新型コロナウイルスワクチン接種事業

- ・ワクチン接種券印刷封入封緘業務
- ・コールセンター運営等業務
- ・電話交換機設定等業務



令和4年度当初予算案



戸田市の財政案内人
おさいふくん

一般会計

564億2,000万円

(前年度比 + 19億9,400万円 + 3.7%)

特別会計合計

227億4,185万円

(前年度比 14億9,523万1千円 6.2%)

全会計合計

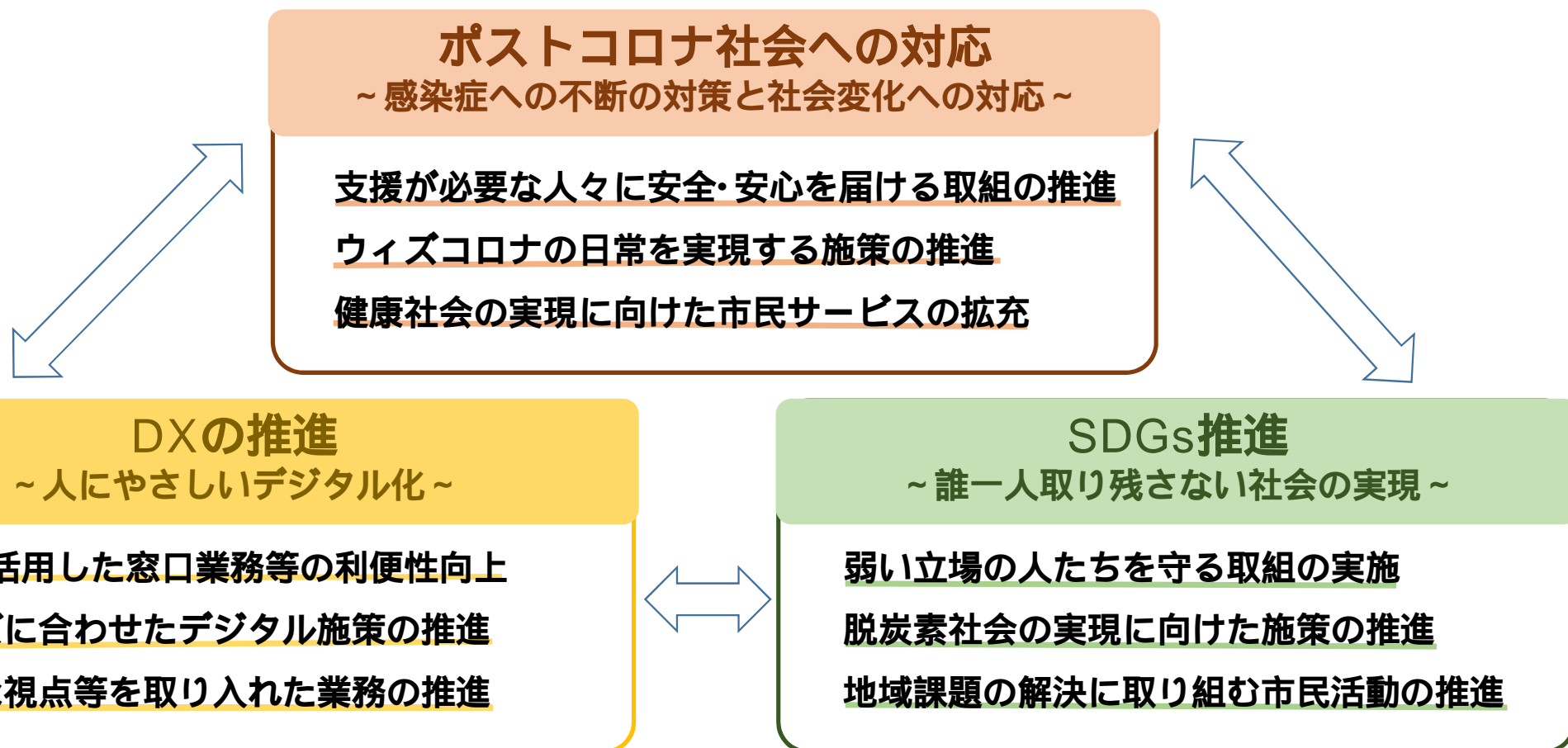
791億6,185万円

(前年度比 + 4億9,876万9千円 + 0.6%)

令和4年度戦略的重点事項



<ポストコロナ社会への対応> × <DXの推進> × <SDGs推進>



代表的な事業の概要（ポストコロナ社会への対応）



新 コロナ・アフターケア外来の設置

1. 概要

令和4年4月より、**市民医療センター**に「**コロナ・アフターケア**」外来を設置



2. 背景

新型コロナウイルス罹患後の**後遺症に悩む患者の増加**

新型コロナウイルス罹患後の後遺症（例）
倦怠感、息苦しさ、胸の痛みや違和感 等

新型コロナウイルス**感染再拡大により今後、後遺症患者数が増大**

市の陽性確認者の状況（2022年1月10日時点）
累計陽性者数 3,282人、現在患者数 32人

3. 期待される効果

- 市民の**安全・安心の確保**
- 今後の流行等に備えた**市内医療体制の整備**



拡 健康に対する意識の向上

1. 概要

「**県コバトン健康マイレージ**」等を活用し、コロナ禍における効果的な**健康づくりを推進**



2. 背景

県ポイント事業及び市独自抽選会を通じた**健康づくりに対する機運の高まり**

県コバトン健康マイレージアプリのダウンロード数
7,459件：県内第1位（令和3年12月末現在）

健康で自立した生活を送ることができる期間「**健康寿命**」の低迷

65歳健康寿命県内順位（令和元年県衛生研究所）
男性：61位（16.71年）（県平均：17.73年）
女性：61位（19.88年）（県平均：20.58年）

3. 期待される効果

- イベント等を通じた**健康に対する意識の向上及び運動習慣の確立**
- 市民の**健康寿命の延伸**

拡 自転車まちづくりの推進

1. 概要

シェアサイクルの充実やサイクルツーリズムの促進を通じた自転車によるまちづくりを推進



2. 背景

新型コロナウイルスの流行に伴う**移動手段としての自転車ニーズの高まり**

（例）政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」において、**感染症対策として自転車通勤の推進を位置づけ**

自転車利用に適した戸田市の特徴

戸田市の特徴
坂道が少なく、平坦な道が多い
彩湖・道満グリーンパークなど人気施設も存在

3. 期待される効果

- 移動手段の分散化による**感染対策の実現**
- **シェアサイクル×サイクルツーリズムの相乗効果による地域活性化**

代表的な事業の概要 (DXの推進)



新 支払い事務の非接触化の実現

1. 概要

庁舎窓口における手数料等の支払手段に **QRコード等のキャッシュレス決済**を新たに導入



2. 背景

新型コロナウイルスの流行に伴う **非接触型決済サービスのニーズの向上**

非接触型決済サービス(例)

QRコード、クレジットカード、電子マネー 等

デジタル化の流れを踏まえた **全国的なキャッシュレス化の機運の高まり**

経済産業省

『公共施設・自治体窓口におけるキャッシュレス決済導入手順書』の制定 等

3. 期待される効果

- 決済手法の多様化による **利便性向上**
- 非接触型決済サービスの導入による **感染症対策の実現**

新 特別支援教育に係るデジタル化の推進

1. 概要

ITデバイスに基づく「読み」に関する指導・支援を充実させるため、**多層指導モデルMIMのデジタル版**の利用開始



2. 背景

GIGAスクール構想の実現に向けた端末等整備に伴う **ICTを活用した学習機会の増加**

GIGAスクール構想

全国の児童・生徒一人1台の端末とクラウド活用、必要な高速通信ネットワーク環境の実現を目指す取組
小学1・2年生を含む全児童・生徒用の端末を整備

配慮が必要な児童への学習指導の対応

MIM: Multilayer Instruction Model
通常の学級において異なる学力層の子どものニーズに対応した指導・支援を提供
デジタル化により同時に多数の個別指導が可能

3. 期待される効果

- ICTを活用して **配慮が必要な児童も学びやすい指導・支援の実施**
- デジタル化による **教員の負担軽減**

新 まちづくりのDX化

1. 概要

建物等を3次元化した「3D都市モデル」を整備し、災害リスクを把握するなど防災施策等に活用する基盤を構築



出典: 国土交通省プラトールHPより

2. 背景

現存する **水害リスクへの対応**

想定される水害リスク(例)

荒川氾濫等の外水に伴う浸水リスク
ゲリラ豪雨等の内水に伴う浸水リスク

国によるまちづくりに係るDX化の推進

国土交通省における取組

「Project PLATEAU」(プロジェクトプラトール)の実施
現実の都市をサイバー空間に再現する3D都市モデルを整備・活用・オープンデータ化する取組

3. 期待される効果

- 都市情報の立体的な可視化に伴う **各種まちづくり計画等への活用**
- 浸水想定データ等の活用による **災害リスク情報の可視化**

代表的な事業の概要 (SDGs推進)



新 戸田市SDGs共創基金の設置

1. 概要

SDGsの目標「パートナーシップで目標を達成」するため、「戸田市SDGs共創基金」を設置



2. 背景

「誰一人取り残さない」社会を目指す SDGsに対する関心の高まり

令和3年度市役所本庁舎での「SDGsパネル展示」(10/1-31)と同時実施のアンケート回答数698票

【回答者の興味・関心のあるSDGs目標】

- 1位(64票) 目標13 「気候変動に具体的な対策を」
- 2位(57票) 目標1 「貧困をなくそう」
- 3位(56票) 目標3 「すべての人に健康と福祉を」

第5次総合振興計画の推進に向けた協働によるまちづくりの必要性

3. 期待される効果

- 市民等へのSDGsの理解促進
- 基金の活用による社会・経済・環境に関する地域課題の解決

新 保育所等での医療的ケア児への支援

1. 概要

保育所等において日常生活等に支援が必要とされる 医療的ケア児の受け入れを開始



2. 背景

医療技術の進歩に伴う 医療的ケア児の増加

医療的ケア児

日常生活及び社会生活を営むために恒常的な医療的ケア(人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為)を受けることが不可欠な児童

医療的ケア児の 心身の状況等に応じた適切な支援の必要性

医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律により、国・地方公共団体等の責務が明確化(令和3年9月18日施行)

3. 期待される効果

- 医療的ケア児の 健やかな成長
- 医療的ケア児を育てる 家族の離職防止

新 戸田型オルタナティブ・プランの実施

1. 概要

不登校傾向にある児童生徒をサポートするため「戸田型オルタナティブ・プラン」を実施



2. 背景

本市における 不登校児童生徒の増加

本市の不登校児童生徒の推移【発生率】

- ・小学校 H29: 0.31%、H30: 0.57%、R1: 0.66%
- ・中学校 H29: 2.99%、H30: 3.30%、R1: 3.48%

不登校傾向にある 児童生徒に対する支援ニーズの高まり

「さわやか相談室」相談件数(6中学校)

- ・R2年度: 10,007件
- 「すてっぷ」通級数の推移
- ・H30年度: 14名、R1年度: 30名、R2年度: 39名

3. 期待される効果

- 不登校傾向の 児童生徒への早期支援
- データに基づいた 不登校を未然に防ぐ支援の実現

その他の主な事業（1）



基本目標（施策1～4）

子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまち

拡 第3子以降の学校給食費補助（32,196千円）

「戸田市学校給食費補助金」に係る所得要件を撤廃し、補助額を半額から全額へ拡充することにより、市立小中学校に在籍する第3子以降を養育する保護者の給食費負担を軽減し、多子世帯を支援する。



基本目標（施策8～14）

共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち

拡 特別の理由により免疫を消失した者の任意予防接種費用補助金（557千円）

特別な理由により、接種済みの予防接種の効果が期待できないと医師に判断された20歳未満の市民に対し、再接種にかかる費用を助成する。

【県支出金 172千円】



基本目標（施策1～4）

子どもが健やかに育ち、いきいきと輝けるまち

新 継 小学校施設整備事業（4,537,962千円）

戸田第一小学校改築等工事をはじめとして、小学校の改修を実施し、学級数の増加対策、施設の安全性の向上、長寿命化を図る。【国庫支出金 582,285千円、地方債 2,487,200千円、基金繰入金 460,000千円】



戸田第一小学校【完成イメージ】

基本目標（施策15～20）

安全な暮らしを守るまち

拡 こども通学路安全対策事業（39,463千円）

小中学校や保育園等の通学路や通園路の安全を確保するため、車止めポールや防護柵等を設置する。また、ゾーン30の設置に係る工事を行う。

【国庫支出金：2,178千円】



ゾーン30【イメージ】

その他の主な事業（2）



基本目標（施策21～24）

快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち

新 マンション管理適正化推進計画策定等支援業務（6,749千円）

分譲マンション管理に関する支援策として、マンション管理の主体である管理組合が、自ら適切な維持管理に取り組めるよう、マンション管理適正化推進計画を策定する。



【国庫支出金： 2,612千円】

基本目標（施策29～32）

活力にあふれ人が集い心ふれあうまち

新 市内事業者のDX推進補助金（20,555千円）

アフターコロナを見据えたデジタル社会において、将来に向けた経営力の強化を後押しするため、市内企業のDX推進を図る。



基本目標（施策29～32）

活力にあふれ人が集い心ふれあうまち

新 町会会館等無線LAN環境整備事業（6,183千円）

市内47町会・自治会の活動のデジタル化、子どもから高齢者まで集える場の創出及び地域の活性化等を目的に、全町会会館等に無線LANを設置するための費用を補助する。



計画推進のために（考え方1～4）

情報共有・発信の強化

新 スマートフォン等による公的個人認証サービス（1,289千円）

LINEを使用してマイナンバーカードを利用した転出届（特例転出）の利用を開始し、スマートフォンで完結する行政手続の拡大を図る。



接種対象の全市民 2/21から市独自の前倒し接種開始！

戸田市独自

高齢者・その他一般とも「6か月」に前倒し

	開始	接種間隔	
		一般高齢者	その他の一般の方
国の前倒し方針	3月以降	6か月	7か月
戸田市の前倒し方針	2月21日	6か月	6か月



モデルナワクチンの大規模会場を開設

交差接種を開始

2/1～「戸田中央大規模接種センター」(週1,500回程)

2/1(火) 10～11時 報道関係の皆様へ公開予定

接種規模を拡大(昨年開催の1.5倍)

3/12～ 集団接種「戸田市スポーツセンター」(週2,400回程程度)

令和4年度組織改正

窓口の新設

(1) 『配偶者暴力相談支援センター』の設置

DV被害者への迅速かつ的確な支援及び相談窓口の集約化による相談しやすい環境を整備するため、支援窓口を設置



(2) 『おくやみコーナー』の設置 () 令和4年度中に設置

死亡・相続に伴う遺族の事務手続の負担を軽減するため、手続の抽出や申請書の作成補助を行う専用窓口を設置

おくやみコーナーでは、利用者が書類を書かなくても手続を行うことができる「書かない窓口」をスタート



所属の新設（再編）

(3) 『市民税課』・『固定資産税課』の新設（税務課の廃止）

制度の複雑化や専門性の高度化に対し、専門的に対応する体制を構築するため、税務課を「市民税課」と「固定資産税課」に再編

